

製品名: OGG1 (15C8) ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe15122

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:20000
分子量	39kDa

抗原情報

遺伝子名	OGG1
別名	8 hydroxyguanine DNA glycosylase; AP lyase; HMMH; HOGG1; MMH; MUTM; N glycosylase; Ogg1; OGH 1;
遺伝子 ID	4968.0
SwissProt ID	O15527
免疫原	ヒト Ogg1 の合成ペプチド

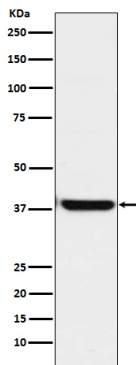
背景

DNA を 8-オキソ G 残基で切断する DNA 修復酵素。損傷 DNA から 7,8-ジヒドロ-8-オキソグアニンと 2,6-ジアミノ-4-ヒドロキシ-5-N-メチルホルムアミドピリミジン (FAPY) を切り出します。損傷部位の 3'末端に DNA を切断するベータリアーゼ活性を有します。DNA を 8-オキソ G 残基で切断する DNA 修復酵素。損傷 DNA から 7,8-ジヒドロ-8-オキソグアニンと 2,6-ジアミノ-4-ヒドロキシ-5-N-メチルホルムアミドピリミジン (FAPY) を切り出します。損傷部位の 3'末端に DNA を切断するベータリアーゼ活性を有します。

研究分野

-

画像データ



HepG2 細胞溶解物中の OGG1 発現のウェスタン プロット分析。